



吉藤町内会 だより

令和4年(2022年)11月号

発行 松山市吉藤町内会

編集 青野 健治 (090-5144-9174)

yoshifuji.chounaikai@gmail.com

可燃ごみの出し方

可燃ごみとして出して良いか迷うことってありませんか？可燃ごみの出し方をまとめましたので、お目通し頂き、ルールを守って出しましょう。

- 収集日は週2回（吉藤地区は火曜と金曜）。
- 白色半透明の450以下の袋で（午前7時までに所定の場所に）。
- 白色半透明のレジ袋も使用可。ごみ収集場所に出せるごみは1回に3袋（束）まで。

【台所のごみ】

- ・野菜・果物のくず・残飯・卵のから・貝殻・アルミホイルなど。
- ※生ごみはしっかり水切りしてから出す。

【リサイクルできない紙】

- ・食品などを直接入れた紙製の容器や包装
- ・紙コップ・紙皿 ・写真・アルバム
- ・ティッシュペーパーなどの衛生紙
- ・500ml未満の紙パックなど。

【食用油】

※新聞紙や布にしみこませるか凝固剤で固める。

【布・革製品】

- ・衣服・下着・ぬいぐるみ・クッション・カーテン・布団・毛布・靴・カバンなど。
- （布団などで450以下のごみ袋に入らないものは「粗大ごみ」。）

【木・草・枯葉】

- ・直径15cm以下の木は、長さ50cm程度にし、ひもでしばって出しても可（3束（袋）まで）。

【プラスチック製品でそれ自体を道具として使うもの】《プラマーク、ペットボトルマークのどちらの表示もないプラスチック》

- ・プラスチック製の食品保存容器
- ・CD・ビデオテープ、ボールペン・定規などの文具類
- ・歯ブラシ・洗濯ばさみ・ハンガー・プラスチック製植木鉢・洗面器・バケツ
- ・ゴム長靴・ホース・プラスチック製のおもちゃ（電気・電池を使うものは「粗大ごみ」）など。

※間違っても「プラごみ」に出さないように注意

【その他】

- ・使い捨てカイロ・保冷剤・乾燥剤・ペットのトイレ用砂・紙おむつなど。
- ※紙おむつは汚物を除いてから出す。

◎詳しくは「松山市ごみ分別はやわかり帳」をご覧ください。

第2回町内会地区長会を開催しました。

- 日時：10月15日（土）午後7時～8時
- 出席者：町内会役員・協力員・各地区長
- 議事

- ① 上半期における町内会活動状況
- ② 上半期における予算執行状況
- ③ 居住者名簿作成及び下期町内会費集金について 等

※11月20日頃から下期町内会費(1,000円)の集金を予定しています。皆さまのご協力をお願いします。

町内会からの支出先団体通信

【三島神社総代会】

三島神社は聖武天皇の時代に建立されたこの地の守り神とされる神社で、三島神社総代会は吉藤町、姫原町、鴨川町からの助成金と氏子の皆様からの寄付金をもとに、各町から選出された32名の総代により、各種行事を計画遂行しております。

主な行事は「祈年祭・長寿祭」（4月）、「八朔祭（夏祭り）」（8月）、「秋季例大祭（秋祭り）」（10月）、「元旦祭・交通安全祈願祭」（1月）の4大祭に加え、境内で咲く薄紅寒桜などの保全を目的とした「植樹祭」（5月）、「どんど焼」（1月）を行うほ



か、毎月（第1日曜）長生会の皆様のご協力も得て神社の定例清掃を行っております。

こういった活動を行うことで地域の伝統文化の継承、保存に少しでもお役に立てればと思っております。来年2月には神社正面の大注連縄の掛け替えを予定しておりますので興味のある方は是非ご参加ください。

三島神社総代会 総代長 松岡 良